

2022年3月期第1四半期の連結ソルベンシー・マージン比率の公表について

2022年3月期第1四半期の当社連結ソルベンシー・マージン比率（保険持株会社およびその子会社等に係る保険金等の支払能力の充実の状況）を、下記のとおり算出しましたのでお知らせします。

記

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2021年6月30日)
(A)連結ソルベンシー・マージン総額	5,828,058	5,954,797
資本金等	955,539	1,084,174
価格変動準備金	128,006	130,586
危険準備金	59,927	60,152
異常危険準備金	1,041,989	1,058,873
一般貸倒引当金	2,964	2,963
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)	2,447,869	2,368,005
土地の含み損益	263,397	263,692
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)	△ 19,187	△ 18,302
保険料積立金等余剰部分	302,741	300,498
負債性資本調達手段等	300,000	300,000
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、 マージンに算入されない額	—	—
少額短期保険業者に係るマージン総額	406	406
控除項目	145,434	145,434
その他	489,837	549,181
(B)連結リスクの合計額 $\sqrt{(\sqrt{(R_1^2 + R_2^2)} + R_3 + R_4)^2 + (R_5 + R_6 + R_7)^2} + R_8 + R_9$	1,300,045	1,300,181
損害保険契約の一般保険リスク(R ₁)	374,354	375,394
生命保険契約の保険リスク(R ₂)	31,951	31,941
第三分野保険の保険リスク(R ₃)	44,779	44,813
少額短期保険業者の保険リスク(R ₄)	10	10
予定利率リスク(R ₅)	23,209	22,820
生命保険契約の最低保証リスク(R ₆)	2,206	2,203
資産運用リスク(R ₇)	880,380	872,492
経営管理リスク(R ₈)	32,515	32,514
損害保険契約の巨大災害リスク(R ₉)	268,884	276,071
(C)連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/(B)×1/2]×100	896.5%	915.9%

- (注) 1. 「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第210条の11の3および第210条の11の4ならびに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率です。当該比率は、行政当局が保険会社グループを監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされています。
2. 当第1四半期連結会計期間については、計算の基礎となる値の一部について前連結会計年度の数値を使用するなど、一部簡便的に算出しています。

以上